医療法人社団　中林病院

当院は、以下の臨床研究を実施しております。本研究は、過去の診療情報（カルテ情報）のみを使用する「後方視的観察研究」であり、対象となる患者さんに新たな検査や費用などの負担が生じることはありません。

研究への使用を希望されない場合は、いつでもお申し出いただけます。その場合でも、今後の診療において不利益を受けることは一切ありません。

研究課題名	DAMBO-Q11 の産後うつ病ハイリスク妊婦抽出能に関する後方視的検討
当院の研究責任者	看護師長　中元　理恵
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	日本において妊産婦の自殺は周産期死亡の主要な原因となっており、早期の発見と介入が極めて重要です。 本研究では、妊娠期心理症候群（APS）を同定するスクリーニング法である**「DAMBO-Q11」**が、産後のメンタルヘルスの不調（産後うつ病ハイリスク状態）をどの程度正確に予測できるかを検討します。この研究成果により、妊娠中からのより適切な支援体制の構築に寄与することを目指しています。
調査データ該当期間	対象：当院で DAMBO-Q11 による『妊娠期スクリーニング票』を実施された妊産婦の方。 データ収集期間：2025 年 8 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日まで 研究実施期間：当院倫理委員会の承認から 1 年間
研究の方法	診療情報を用いますが、個人が特定される情報は含まれません。 ◆お母様の情報： 年齢、出産回数、分娩方法（帝王切開の有無）、不妊治療の有無、血液検査結果（貧血など）、分娩時出血量、合併症（妊娠高血圧症候群など）、スクリーニング結果（DAMBO-Q11、EPDS スコア）。 ◆赤ちゃん等の情報： 出生体重、性別、アプガースコア、臍帯動脈血 pH、NICU 入院の有無など。
試料/情報の他の研究機関への提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
個人情報の取り扱い	・お名前などの個人情報は削られ、代わりに符号を付けることで個人が特定できないよう匿名化して取り扱います。 ・データはパスワードをかけた電子媒体で管理し、外部に持ち出さず、当院内の診察室のみで使用します。 ・研究終了後 5 年間保存し、その後はデータを完全に削除します。

本研究の資金源 （利益相反）	本研究に関連し開示すべき利用相反関係にある企業等はありません。
研究への協力を拒否したい場合	ご自身の情報を本研究に使用して欲しくない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。ご連絡いただいた時点で、その方の研究対象から除外いたします。
お問合せ・相談先	中林病院　看護師長　中元　理恵 電話：03-3614-4641
備考	